

福岡県労連

KEN & ROREN

2016
12月号
No.122

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル 2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行
福岡県労働組合総連合
福岡県労連 検索 [定価] 1部10円

福岡県労連 新春旗開き

とき 2017年
1月12日(木)18:30~
場所 WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18
会費 5,000円

3年ぶりの第8回定期総会

まずは集まろう! 青年部再スタート



若い力の結集に今後の活躍が期待されます

11月27日(日)、県労連会議室にて県労連青年部復活総会が行われました。今回は、3年間活動を休止していた青年部を復活させようと5回の準備会を経て実現したものです。

当日は、6つの加盟組合の青年部の役員、県労連事務局を含め、25名の参加がありました。福建労の櫻谷青年部副部長のあいさつ、県労連の江口議長と佐賀県青年部の香月全労連青年部常任委員の来賓あいさつに続いて、青年部事務局の県労連菅幹事より「非正規雇用が4割を超え、生活できる賃金を求める運動に取り組んでいる

生協労組、福法労よりこの間の活動について報告がありました。県国交の仙道青年部幹事からは「採用枠が減ったことで、青年層が少なくなった。何かやるうとしても青年がいない。県労連を通して青年層のつながりを大切にしたい」との発言がありました。



各単産からの発言

県労連青年部第8回定期総会

福建労
山尾新幹事
今年の取組みとしては、熊本地震の後、兄弟組合熊建労の仲間支援のために青年部での復興支援を計画、現地に行つて瓦礫撤去作業を行った。

福岡県医労連
門岡新幹事
神戸須磨温泉での学習交流会や青年部九州ブロックとして大分府で80人規模の交流会、12月には福岡の青年学習交流会、クリスマスパーティーなど楽しく学び・交流を深めている。これから県労連青年部に結集する意義を見出していきたい。

全印総連
松川新幹事
青年部としての具体的な活動はできていないが、組合員の中心が20、30代となる中、組織の強化は青年層強化そのもの。公契約条例を進めるための福岡県労連自治体要請への参加、単産レク企画の開催、17年春闘前の単産決起集会の開催など外

また、初開催で盛況だったのが「名刺交換会・経営セミナー」。社会保険未加入問題や法人化のメリット、デメリット等を学習し、名刺交換会で仕事や組合活動につながる交流を行った。

福祉保育労
大津旧幹事
青年部としての具体的な活動はできていないが、組合員の中心が20、30代となる中、組織の強化は青年層強化そのもの。公契約条例を進めるための福岡県労連自治体要請への参加、単産レク企画の開催、17年春闘前の単産決起集会の開催など外

と中の活動をいっそう活発にしていきたい。エフコープ生協労組

エフコープ生協労組
藤原さん
最後に、各単産から選出された8名の新幹事が紹介され、青年部事務局の県労連道下幹事の閉会のあいさつで総会を終了しました。総会後は場所を移して懇親会に15名が参加。単産の垣根を越えて、

17年前の公務員削減によって、自分より下の人間がいない。全国的に見ても、青年組合員がほとんどいない状況。県労連青年部で青年の要求や経験を学びたい。

福法労
前屋敷新幹事
女性が9割以上の組織。個人事務所も多いので要求自体を出し合う事が困難な状況。弁護士会との懇談会や県内全法律事務所アンケートに取り組んでいる。特に若い方が少ないので、アンケートなどから対象者をすくすく上げて組織拡大をすすめていきたい。

福岡県国公
仙道新幹事
最後に、各単産から選出された8名の新幹事が紹介され、青年部事務局の県労連道下幹事の閉会のあいさつで総会を終了しました。総会後は場所を移して懇親会に15名が参加。単産の垣根を越えて、

- #### 総会で信任された 福岡県労連青年部役員
- 幹事 山尾 健司 (福建労)
 - 幹事 古賀 聖士 (福建労)
 - 幹事 門岡 瞬 (福岡県医労連)
 - 幹事 川野 正敏 (福岡県医労連)
 - 幹事 秋成紗恵子 (エフコープ生協労組)
 - 幹事 仙道 久嗣 (福岡県国公)
 - 幹事 松川 裕哉 (全印総連福岡)
 - 幹事 前屋敷幸子 (福法労)
- 県労連幹事会青年担当役員
- 菅 正司 (福建労)
 - 道下 哲也 (北九州地区労連)

